



Onsight Connect ユーザーガイド

Copyright

Librestream Onsight Connect Guide

文書番号：400289-11 Rev:F

2022年3月 (v11.4.8)

この文書記載の内容は予告なく変更されることがあります。Librestreamの書面による許可のない複製は、いかなる方法による複製も禁じます。

著作権表示：

Copyright 2004-2022 Librestream Technologies Incorporated。全著作権の所有により無断複写禁止。

特許表示：

アメリカ合衆国特許第7,221,386号、およびカナダ、アメリカ合衆国、ならびにその他の国において出願中の追加特許はすべて、Librestream Technologies Incの名義によるものです。

商標通知

Librestream、Librestreamのロゴ、Onsight、Onsightのロゴ、Onsight Connect、Onsight Flow、Onsight Workspace、Onsight Cube、Onsight Collaboration Hub、Onsight Smartcam、Onsight Platform Manager、およびOnsight Teamlinkは、カナダ、アメリカ合衆国、欧州連合、および/またはその他の国におけるLibrestream Technologies Incorporatedの商標もしくは登録商標です。上記以外のすべての商標は、それぞれの所有者の所有物です。

目次

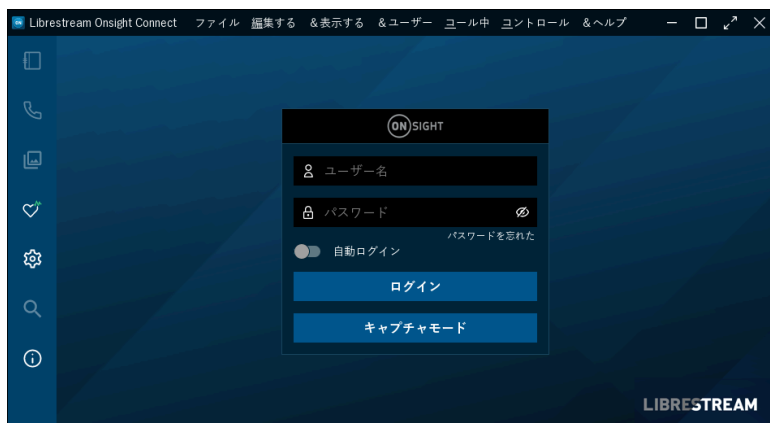
Copyright.....	ii
1. 概要.....	5
1.1. ログイン.....	5
1.2. ログアウト.....	6
1.3. アプリケーションコントロール.....	6
1.4. サポート対象言語.....	7
2. ONSIGHT CONNECTユーザーインターフェース	9
2.1. 左ツールバー.....	10
2.1.1. 連絡先を追加.....	11
2.1.2. 通話履歴.....	11
2.1.3. ファイル.....	12
2.1.4. システム正常性.....	14
2.1.5. 設定.....	15
2.1.6. 検索.....	16
2.2. 右ツールバー.....	16
2.2.1. インジケーターと警告.....	17
2.2.2. 通話を終了.....	18
2.2.3. カメラの作動/不作動.....	18
2.2.4. ツールのヒント.....	19
2.2.5. 参加者パネル.....	19
2.3. 下部ツールバー.....	20
2.3.1. ステップ7：ビデオを共有.....	21
2.3.2. ビデオの一時停止/再生.....	22
2.3.3. 録画.....	22
2.3.4. ビデオの設定と統計情報.....	23
2.3.5. テレストレーション.....	24
2.3.6. ズーム.....	25
2.3.7. イルミネーション.....	26
2.3.8. 音声.....	26
2.3.9. 翻訳機能.....	27
2.3.10. ビデオソース.....	28
2.3.11. 画像を撮る.....	29
2.3.12. フォーカス.....	29

3. 高度な操作	31
3.1. スニップツール.....	31
3.2. ゲストを招待.....	32
3.2.1. 外部ゲストを招待する.....	33
3.3. 多地点遠隔会議通話.....	35
3.3.1. 多地点遠隔会議通話のホスティング.....	36
索引.....	a

1. 概要

Onsight Connectは、ユーザーとその同僚、サプライヤー、およびお客様のためにセキュアなビデオコラボレーションを提供します。ライブビデオ、スナップショット、または録画について話したり、共有したりでき、フィールドから問題や質問にすばやく対応するため、1人または複数の参加者とオンスクリーンで描画することもできます。また、将来のトレーニングを目的に、Onsightビデオセッションの記録や画像のキャプチャーもできます。

1.1. ログイン



Onsight Connectアプリケーションを立ち上げると、ログイン画面が表示されます。ログインするには、**ユーザー名**と**パスワード**が必要です。すでにユーザー名とパスワードがある場合は、ログイン情報を入力して**ログイン**を選択してください。

Onsight Connectのパスワードを忘れた場合は、**パスワードを忘れました**を押すと、Eメールで仮パスワードが送信されます。Onsight Connectのユーザーアカウントを保有していない場合、現在のコンテンツの記録や後のアップロードには**キャプチャーモード**を使用できます。必要に応じて、システム管理者に連絡してOnsight Connectのユーザーアカウントを取得してください。

1.2. ログアウト

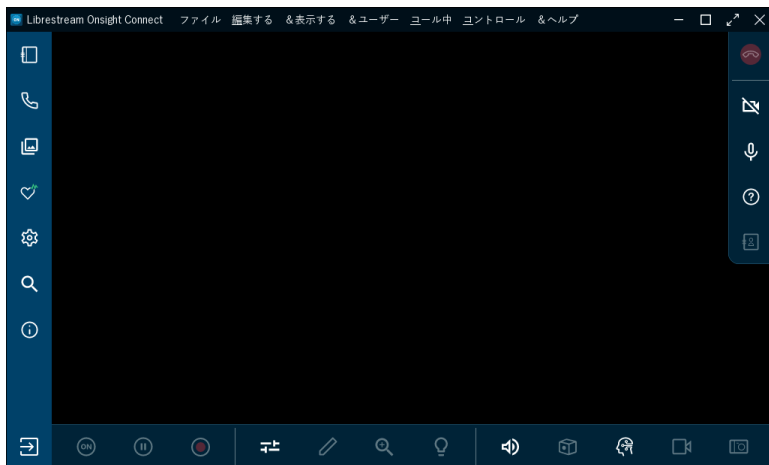



図 1-2 Onsite Connectからのログアウト

Onsiteアカウントを使用してログインするには、**左ツールバーのログアウト（終了）**  ボタンをクリックして、ログイン画面に戻ってください。キャプチャーモードになっている場合も、このボタンをクリックしてログイン画面に戻ってください。

1.3. アプリケーションコントロール

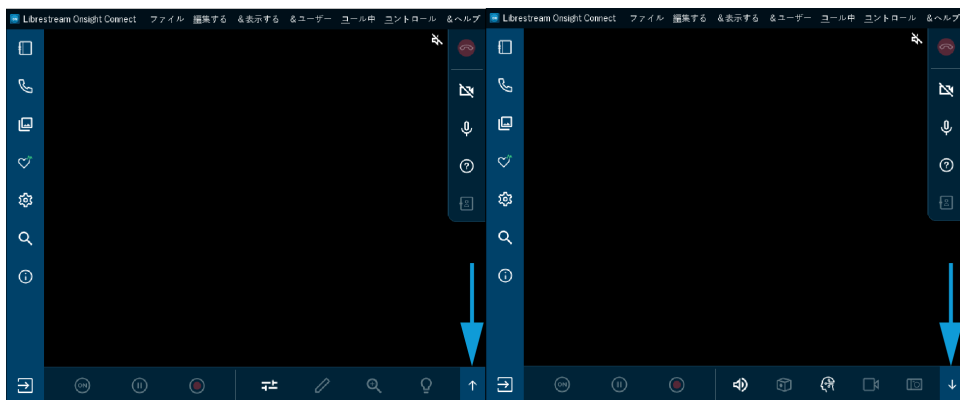






図 1-3 機能の表示/非表示




Onsite Connectは、ナビゲーションの簡略化のため特別なアプリケーションコントロールを使用しています。たとえば、次のことができます。

- 機能の表示/非表示
- ポップアップ表示の制御
- ネイティブとフィットトゥフィルの間の解像度切り換え

機能の表示/非表示

Onsite Connectアプリケーションは、画面の大きさをどのようなサイズにも合わせて変更できます。アプリケーションウィンドウが小さい場合、ユーザーインターフェースは、機能を非表示にし、アイコンの代わりに**上向き**と**下向き**の矢印を表示します。**上**  矢印 または **下**  矢印 をクリックすることで、非

表示のアイコンを切り換えることができます。同様に、左  矢印 または 右  矢印 が表示されている場合は、クリックすることで、ツールバーを折りたたんだり展開したりして大きさを変更し、より多くの機能を表示させることができます。

 **注:** モバイルデバイスでは、左向きと右向きの矢印が上向きの二重矢印  または下向きの二重矢印  に置き換えられることがあります。

ポップアップ表示の制御

ポップアップウィンドウが表示された場合、コラボレーションウィンドウ内でポップアップの外側のどこかをクリックすることで、ポップアップを閉じて非表示にすることができます。

ネイティブとフィットトゥフィルの間の解像度切り換え

カメラの電源がオンになっている場合、メディアの表示サイズを次の3サイズから選択できます：**ネイティブ**、**フィットトゥハイト**、または**フィットトゥフィル**。ビデオ画像を拡大するには、コラボレーションウィンドウをダブルクリックすると、**ネイティブ**から**フィットトゥハイト**に切り替わります。もう一度ダブルクリックすると、**フィットトゥハイト**から**フィットトゥフィル**に切り替わります。さらにダブルクリックすると、**ネイティブ**に戻ります。

1.4. サポート対象言語

Onsight Connectは、次の言語をサポートしています：英語、フランス語、中国語、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語（ポルトガルおよびブラジル）、スウェーデン語、ロシア語、および韓国語。

2. ONSIGHT CONNECTユーザーインターフェース

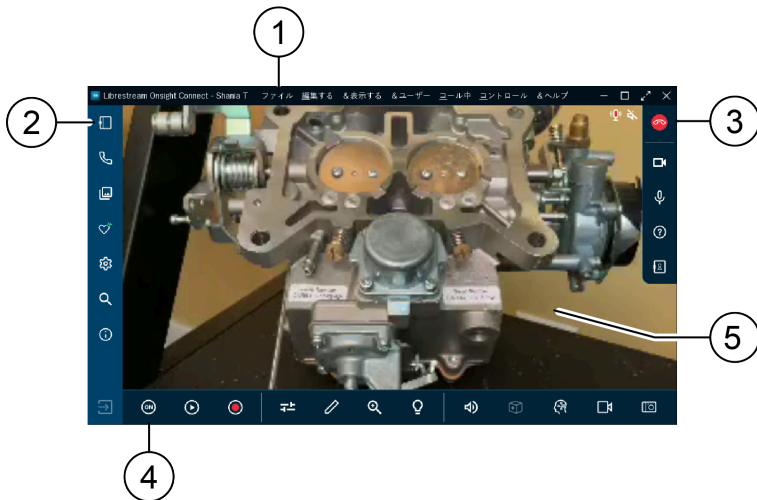



図 2-1 OnSight Connectユーザーインターフェース

1. **メインメニュー**（Windows）一次のメニュー項目を含みます：**ファイル、編集、表示、ユーザー、呼び出し、コントロール、およびヘルプ**。

 **注:** **メインメニュー**は、Windowsプラットフォーム上でしか使用できません。

2. **左ツールバー**—次のような通話操作が入っています：**連絡先の追加、通話履歴の確認、ファイルの位置確認、OnSight Connect設定の表示、検索機能、およびオンラインドキュメンテーションの表示**。
3. **右ツールバー**—次のようなアクティブな通話機能が入っています：**通話終了、カメラの作動/不動作、音声、および重要機能特定のためのツールのヒントの使用**。
4. **下部ツールバー**—次のようなビデオ機能が入っています：**ビデオの共有/再生/一時停止、ビデオ設定の表示、メディアへのテレストレーション（描画）の追加、ズームイン/ズームアウト、詳細強調のためのイルミネーションの使用、音声設定の表示、Cube機能、翻訳機能へのアクセス、画面の共有、およびカメラ機能の表示**。
5. **コラボレーションウィンドウ**—ここでビデオと画像のコンテンツを共有します。

2.1. 左ツールバー

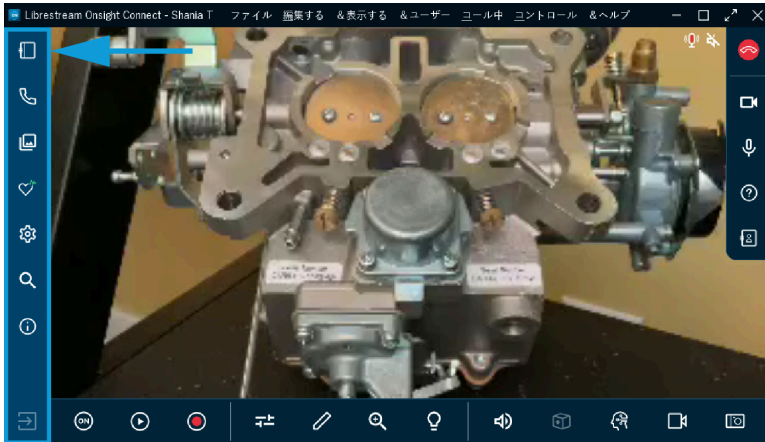








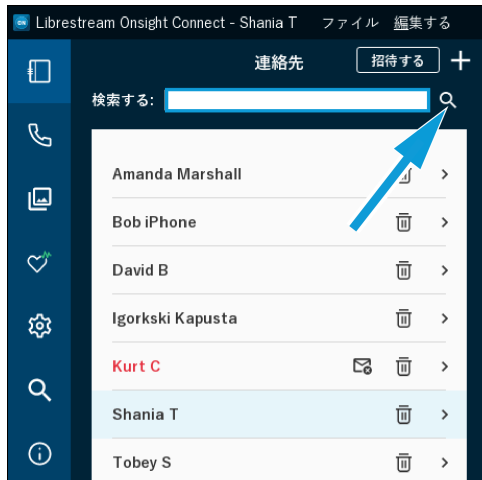



図 2-2 左ツールバー




また、左ツールバーはダッシュボードとも呼ばれます。下記の間のナビゲーションのためのクイックインデックスになります。


- **連絡先**  —連絡先リストへの連絡先の追加、通話へのゲストの参加の招待、ゲスト招待の追跡、グローバルディレクトリー内の連絡先の検索、および連絡先の呼び出しを可能にします。
- **通話履歴**  —最近参加した通話を確認し、各通話の詳細とファイルを調べることができます。
- **ファイル**  —ローカルのファイルとフォルダーの表示だけではなく、**マイファイル**を調べることが可能にします。
- **システムの平常性**  —通話品質の指標として、お使いのデバイスの正常性を調べることができます。
- **設定**  —Onsight Connectの全設定の表示ができます。
- **検索**  —通話、画像、および録画のキーワードと日付設定を基に検索作業を実施できます。
- **情報**  —Onsight Connectのユーザーマニュアルにアクセスできます。
- **ログアウト (終了)**  —Onsight Connectアプリケーションのログアウト (終了) ができます。

2.1.1. 連絡先を追加



左ツールバーの**連絡先**  をクリックすると、連絡先すべてが表示されます。連絡先の追加方法は2つあります：

1. **検索**  アイコンをクリックして、所属組織内の連絡先すべてを表示するか、
2. **検索** フィールドに連絡先名をタイプ入力して、**検索**  アイコンをクリックします。
3. これで連絡先名の横に**チェックボックス**が表示されるので、**プラス**  アイコンをクリックすると、その連絡先がリストに追加されます。

 **注:** **プラス**  サインが表示されていない場合、システム管理者が組織外の連絡先の追加を自動で無効にしています。

2.1.2. 通話履歴

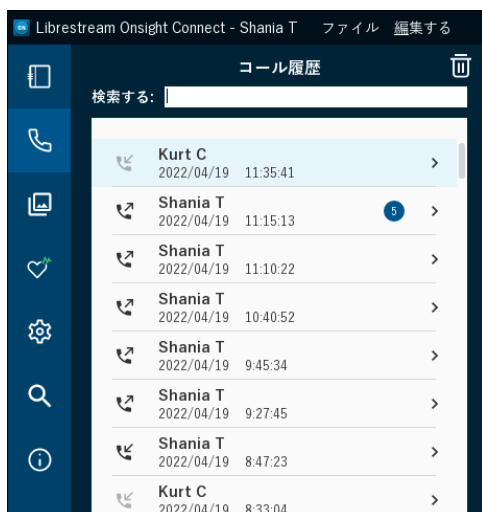





図 2-4 通話履歴

ダッシュボードの**通話履歴**  ボタンを選択すると、以前の通話リストが表示されます。

 **注:** 通話は、日付/時刻順に並べ替えられ、連絡先の名前が表示されます。


連絡先の名前の横の**ハンドセット**  アイコンをクリックすると、その連絡先への新しい通話が開始されます。**右向きの矢印 (>)** をクリックすると、**要約**、**参加者**、および通話の**プロパティ**情報を含む通話のパラメータの表示/編集ができます。


2.1.3. ファイル

自分のファイルを管理



図 2-5 ファイルオプション

ファイル  をクリックして、自分のファイルの表示と管理ができます。

- **マイファイル**タブ (PC、iOS、Android) では、画像と録画のすべてを直近の日付順に並び替えて表示します
- **ファイルシステム**タブ (PCのみ表示) フォルダには次が入っています。
 - **マイコール**
 - **マイコンピューター**
 - **マイドキュメント**
 - **マイビデオ**
 -  **注:** クリックすると、フォルダが展開して、ローカルのディレクトリーが表示されます。フォルダを右クリックすると、次の動作をします：**エクスプローラーで開く**、**お気に入りに追加する**、**フォルダを新規作成する**、**フォルダの名前を変更する**、そして**フォルダを削除する**。
- **カメラロール**タブは、iPhoneオペレーティングシステム (iOS) 画像を表示します
- **ギャラリー**タブは、(Android) 画像を表示します

メディアの画質向上と修正

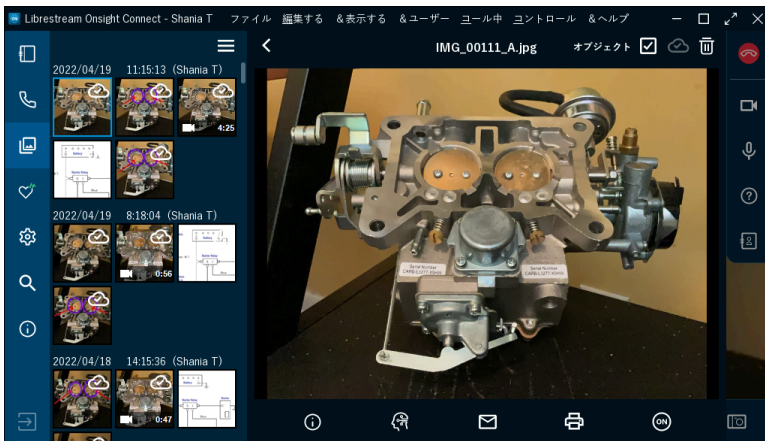










図 2-6 メディアの画質向上と修正

プレビューするには画像またはサムネイルを選択します。画像または録画を選択すると、次のことができます。

- 右クリックして名前を変更、削除、アップロード、名前を付けて保存、E-メール、印刷、または選択を右クリックして画像プロパティの表示。
- iOSとAndroidの場合、画像にタッチしてそのまま保持するとポップアップメニューが表示されますが、この場合名前を付けて保存は次に入れ換えられます。
 - (画像を) ギャラリーに保存 (Android)
 - (画像を) カメラロールに保存 (iOS)
- メニュー  アイコンをクリックすると、ファイルを選択、すべて選択、ギャラリー/カメラロールに保存、削除、およびE-メール送信できます。
- プロパティ  をクリックすると、検索を向上させるメタデータを次に適用します：件名、説明、およびキーワード
- コンピュータービジョン  をクリックすると、人工知能 (AI) 機能を使用してラベルを適用します
- E-メール  を選択すると、E-メールにメディアを送ります
- 印刷  を選択すると、画像をプリンターに送ります
- OnSight通話中にビデオの共有  をクリックすると、全参加者に対してファイルを表示します
- オブジェクトチェックボックスを選択すると、コンピュータービジョンタグが表示されます
- ワークスペースへのアップロード  アイコンを選択すると、メディアを自分のCMSにアップロードします
- 削除  アイコンを選択すると、選択したメディアが削除されます

i ヒント: スマートフォンは、**ギャラリー**または**カメラロール**から**ファイルパネル**にアクセスできません。ギャラリー/カメラロールからの画像を共有する場合、帯域幅の節約のため、ファイルサイズが圧縮されます。画像のネイティブソリューションでの画像共有の詳細については、[Onsight 高解像度画像ガイド](#)を参照してください。


関連情報

[Onsight高解像度画像ガイド](#)

2.1.4. システム正常性



図 2-7 システム正常性

システムの平常性  をクリックして、通話品質の指標としてサマリーを生成します。システム正常性ボタンの色が目視できる指標になります。例えば、システム正常性が**緑**である場合、通話の発信と着信はどこからでもできます。サービスディスプレイのいずれかが**赤**である場合、社内のOnsight管理者に連絡してください。

i ヒント: 通話を行うには、上部の4つのサービスが緑でなければなりません。


システム正常性の設定には次が含まれます。

1. ネットワークインターフェース
2. Onsightアカウントサービス
3. セッション確立プロトコル (SIP) 登録
4. TeamLink登録


2.1.5. 設定



図 2-8 設定

設定は、通常、OnSight Connectのシステム管理者が行います。左ツールバー内の**設定**  をクリックして、右向きの矢印 (>) を選択して特定の詳細を表示させることで、自分の設定を確認できます。設定カテゴリには次を含めることができます。

- **マイプロフィール**
- **一般**
- **ログイン**
- **SIP**
- **メディア設定**
- **帯域幅コントロール**
- **通話**
- **ネットワーキング**
- **プロキシ**
- **TeamLink**
- **ファイアウォール検知**
- **音声**
- **ワークスペース**
- **ソフトウェアのアップデート**
- **Cube**

 **注:** 必要に応じて設定値の調整が可能です。ここに表示されている設定は、Onsight Platform Managerの管理者がコントロールすることがあります。

2.1.6. 検索

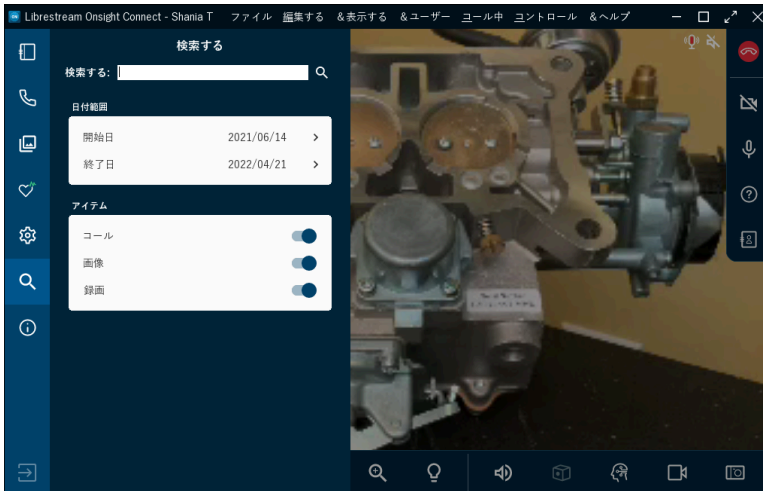




図 2-9 検索

左ツールバー内の**検索**  をクリックし、特定のOnsight通話、画像、および録画に関するファイルの場所を確認してください。検索用の基準として、**検索**フィールドにテキストを入力してください。例えば、次のように入力します。

- オーサーの名前
- 件名、説明、およびキーワードのメタデータに対応する用語

結果を閲覧するには、**検索**  アイコンをクリックしてください。

2.2. 右ツールバー

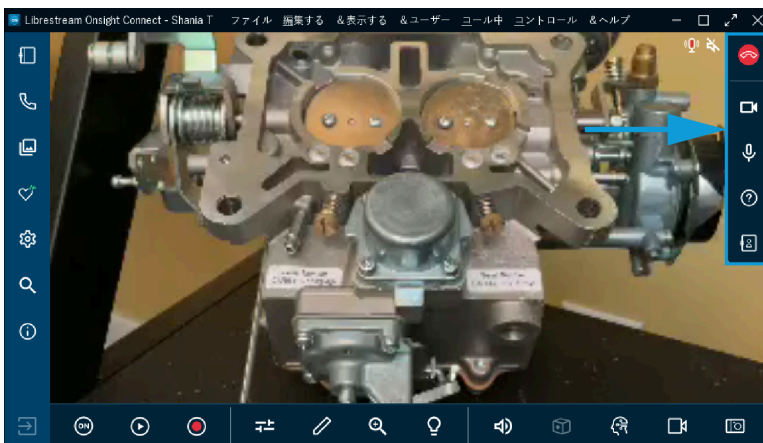











図 2-10 右ツールバー

右ツールバーは、下記の機能で構成されています。

- **通話終了**  —通話を終了することができます。
- **ヒント:** Onsightの通話でない場合は、**通話終了**  アイコンが無効状態で表示されます。
- **カメラの作動/不 작동**  —カメラ表示のオン/オフができます。カメラ表示がオフの場合、Onsight Connectは、コラボレーションウィンドウ内を黒く表示します。
- **マイクを消音にする**  —マイクを消音/消音解除  にできます。
- **ツールのヒント**  —Onsight Connectの重要機能の名前の表示ができます。
- **参加者**  —全参加者を識別し、通話内のいずれかの参加者と**ビデオの共有**  することができます。また、ある参加者のために**テレストレーションをすべて削除**  することができます。

2.2.1. インジケータと警告

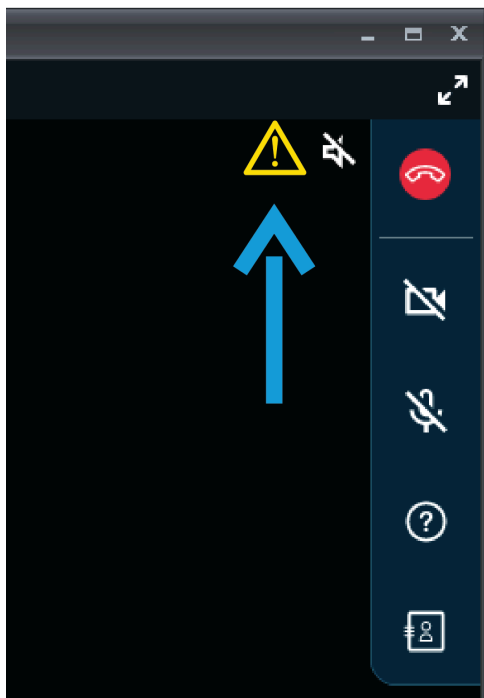







図 2-11 インジケータと警告の位置

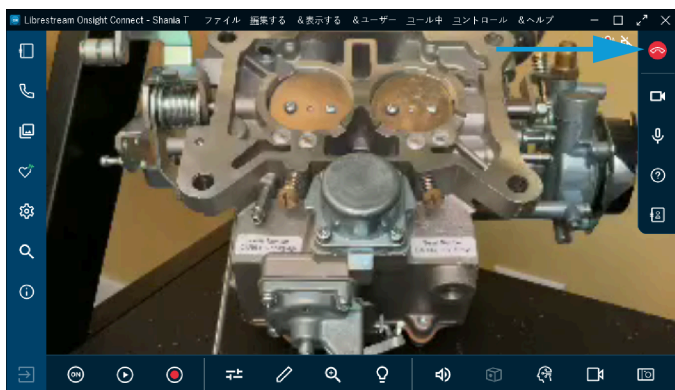
ときとして、右ツールバー内の**通話終了**  ボタンの横にインジケータおよび警告が表示されることがあります。このインジケータ/警告は、イルミネーション、録画、ビデオ、および音声の操作の実行中に、そのときの状態を表します。警告は、また、通話についての問題を表示することもあります。警告の概要を表示させるには、警告メッセージまたはアイコンをタップまたはクリックしてください。


- **ヒント:** Onsightは、デフォルトの状態が変更された場合に限って、インジケータを表示します。例えば、誰かがセッションを録画している時に赤色の録画ライトが表示されます。マイクロフォンインジケータはマイクが消音になった場合に表示されます。

 **注:** リモートビデオプライバシー設定を有効にしている参加者からのビデオの共有を試みた場合、その参加者はビデオ共有リクエストを**許可**または**拒否**できます。右ツールバー内の**通話終了**ボタンの横に**通話プライバシー**  アイコンが表示されている場合、通話プライバシールール（設定）が有効になっています。

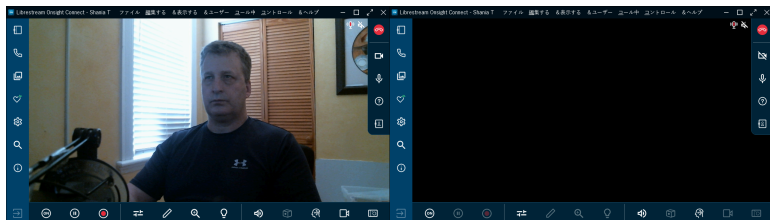
 **注:** 右ツールバー内の**通話終了**ボタンの横に**トランスクリプション**  アイコンが表示されている場合、録画の転記中です。



2.2.2. 通話を終了





右ツールバーの赤色の**通話終了**  ボタンをクリックすると、通話が終了します。

2.2.3. カメラの作動/不作動



カメラの作動/不作動  —この機能により、カメラのディスプレイのオン/オフを切り換えることができます。**不作動状態のカメラ**  機能が有効になっている場合、コラボレーションウィンドウ内でOnsight Connectが黒一色になります。

 **注:** 有効な通話中でない場合は、自分のカメラを有効化してコラボレーションウィンドウ内で表示させることができます。通話が開始されたら、あなたまたは別の通話参加者が**ビデオの共有**  ボタンを使用してあなたのカメラを有効化できます。

2.2.4. ツールのヒント

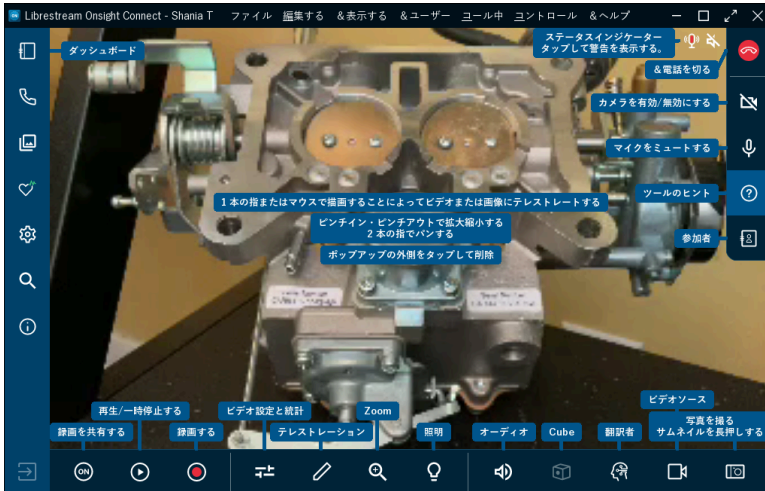







図 2-14 ツールのヒント



右ツールバーでツールのヒント  をクリックすると、Onsite Connectの重要機能の簡単な説明が表示されます。

2.2.5. 参加者パネル



図 2-15 参加者パネル

右ツールバー内の参加者  アイコンをクリックして、参加者パネルにアクセスします。参加者パネルにより、通話中に表示するユーザーのカメラを選択することができます。また、ある参加者に対してマイク  を消音することや、通話内のいずれかの参加者に対してテレストレーションをすべて削除  することもできます。通話内での表示のため、ユーザーのカメラを表示させるには、参加者名の横にあるビデオの共有  ボタンを選択してください。

 **注:** リモートビデオプライバシー設定を有効にしている参加者からのビデオの共有を試みた場合、その参加者はビデオ共有リクエストを許可または拒否できます。右ツールバー内の通話終了ボタンの横に通話プライバシー  アイコンが表示されている場合、通話プライバシールール（設定）が有効になっています。

2.3. 下部ツールバー

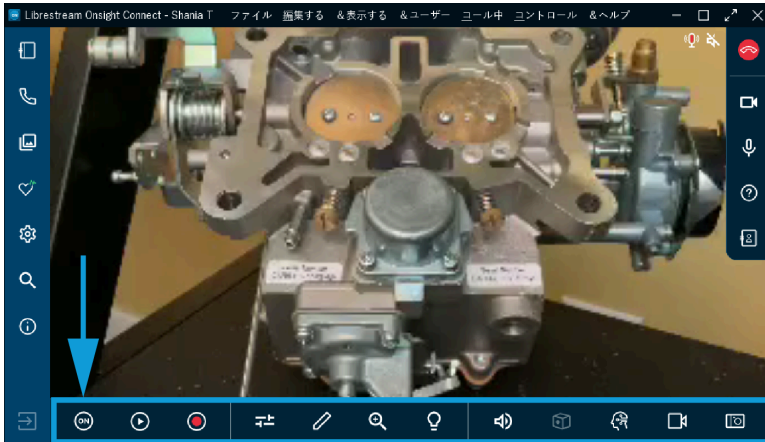
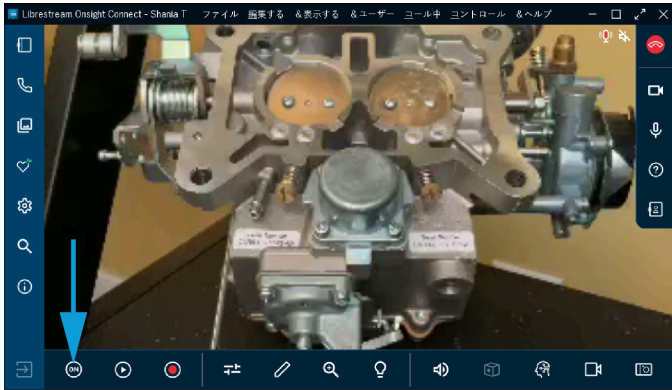





図 2-16 下部ツールバー


下部ツールバーは、下記の機能で構成されています。




- **ビデオの共有** —自分のカメラをコントロールし、その通話でアクティブなカメラにすることができます。実際に共有している間、**ビデオの共有** ボタンの色が変わり明るく表示されます
- **一時停止** —コラボレーションウィンドウでのビデオ再生を停止できます
- **ビデオを録画** —コラボレーションウィンドウ内に表示されているコンテンツを録画できます
- **ビデオの設定と統計情報** —音声/ビデオ、接続の状態、およびストリームの状態の表示と修正ができます
- **テレストレーション** —コラボレーションウィンドウ内で表示画面上にシェイプの描画（テレストレート）ができます
- **ズーム** —拡大のレベル（ズーム）を調整できるズームスライダーにアクセスできます
- **イルミネーション** —お使いのデバイスの懐中電灯の点灯/消灯の切り換えができます
- **音声** —会話音声と再生音声の消音ができます
- **Cube** —使用できる場合にCube機能へのアクセスができます
- **翻訳機能** —自然言語処理能力へのアクセスができます
- **ビデオソース** —そのデバイスのビデオソースのコントロールができます。デバイスに応じて、1台または複数台のカメラのコントロールが可能です
- **画像撮影** —カメラでの画像の撮影とその共有ができます



2.3.1. ステップ7：ビデオを共有



OnSight通話中に、下部ツールバーの**ビデオの共有**  ボタンをクリックすると、カメラからのライブビデオ、画像、または録画を即座に共有できます。実際に共有している間、**ビデオの共有**  ボタンが明るく表示されます。ライブビデオの共有を停止するには、**ビデオの共有**  ボタンをもう一度押してください。ボタンの表示が元に戻ります。

 **ヒント:** 他の参加者のカメラからのライブビデオを閲覧したい場合は次のいずれかを実行してください。

- 相手参加者に**ビデオの共有**  ボタンをクリックするように依頼する。
- 右ツールバー内の**参加者**  アイコンをクリックする。参加者パネルが開いたら、その参加者の**ビデオの共有**  ボタンをクリックしてください。

 **注:** リモートビデオプライバシー設定を有効にしている参加者からのビデオの共有を試みた場合、その参加者はビデオ共有リクエストを**許可**または**拒否**できます。右ツールバー内の**通話終了**ボタンの横に**通話プライバシー**  アイコンが表示されている場合、通話プライバシールール（設定）が有効になっています。

2.3.2. ビデオの一時停止/再生

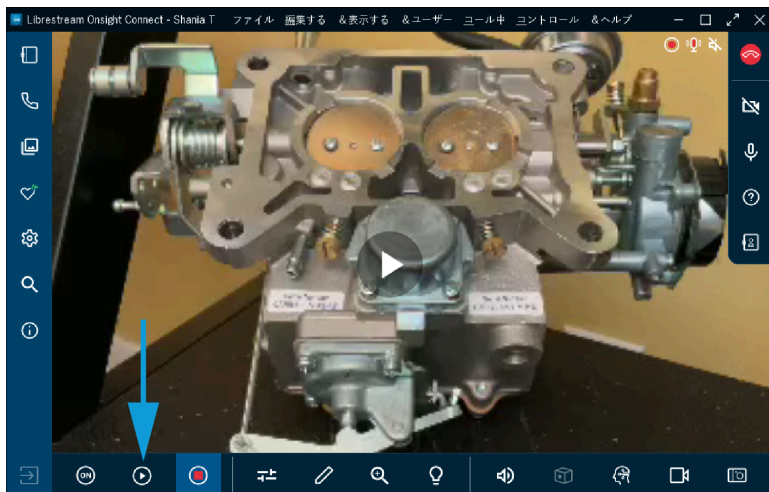








図 2-18 ビデオの一時停止/再生

他の参加者とメディアを共有している場合、一時停止  アイコンをクリックして、ライブビデオの共有を停止したり再開したりすることができます。一時停止  をクリックすると、シンボルが再生  に変わります。同様に、再生  をクリックすると、シンボルが一時停止  に変わります。

 **ヒント:** 別の場所への移動中、または特定のビジュアルについての話し合いやテレストレーターでの書き込みを希望する場合は、ビデオの一時停止を考慮してください。

2.3.3. 録画

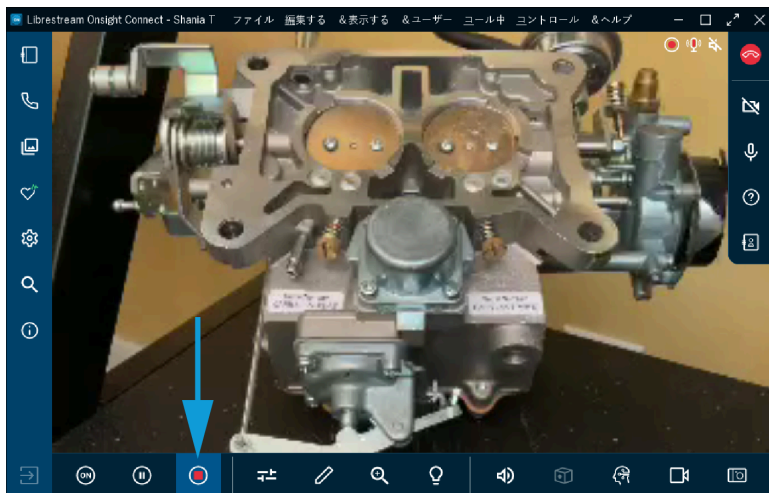






図 2-19 ライブビデオの録画

Onsightセッションを録画するには、下部ツールバー内のビデオを録画  アイコンをクリックしてください。Onsightの録画には、ライブビデオ、音声、テレストレーション、および共有画像が含まれます。録画を停止するには、ビデオを録画  をもう一度クリックしてください。

i ヒント: ビデオを録画  アイコンをクリックすると、右ツールバー内の通話終了  アイコンの横に状態インジケータとして録画アイコンが表示されます。

2.3.4. ビデオの設定と統計情報

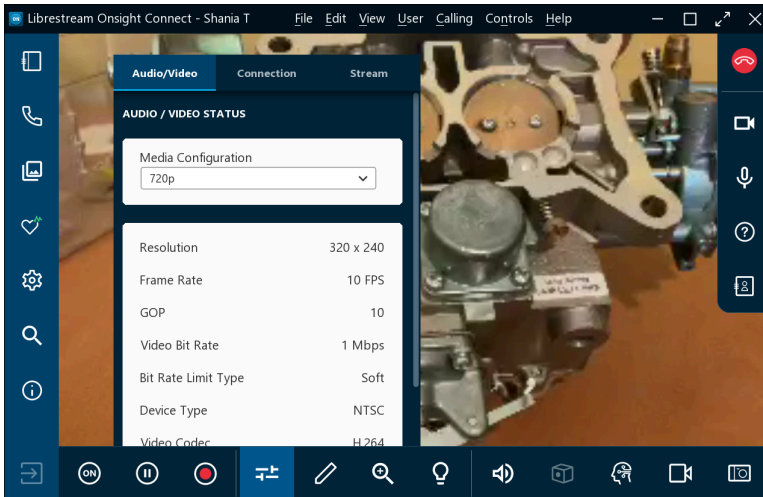



図 2-20 ビデオの設定と統計情報

ビデオの設定と統計情報  を選択して、ビデオ設定の変更、帯域幅テストの実行、または通話パフォーマンス統計情報の表示を行います。次の3つのタブが使用できます。

- **音声/ビデオの状態**—代替のメディア設定のリストに加えて、アクティブなメディア設定の表示が可能です。

i ヒント: ビデオまたは音声途切れる場合は、現在のメディア設定のサポートに十分な帯域幅がない可能性があります。使用帯域幅が小さく**メディア構成**の選択を考慮してください。選択すべきものが分からない場合は、**メインメニューから呼び出し > 帯域幅をテスト**と選択してください。テスト結果により、セッションに対して適切なメディア設定が推奨されます。

- **接続**—SIPおよび通話のための接続状態を表示できます。
- **ストリーム**—送信統計情報、受信統計情報、および位置の結果を表示させることができます。

2.3.5. テレストレーション

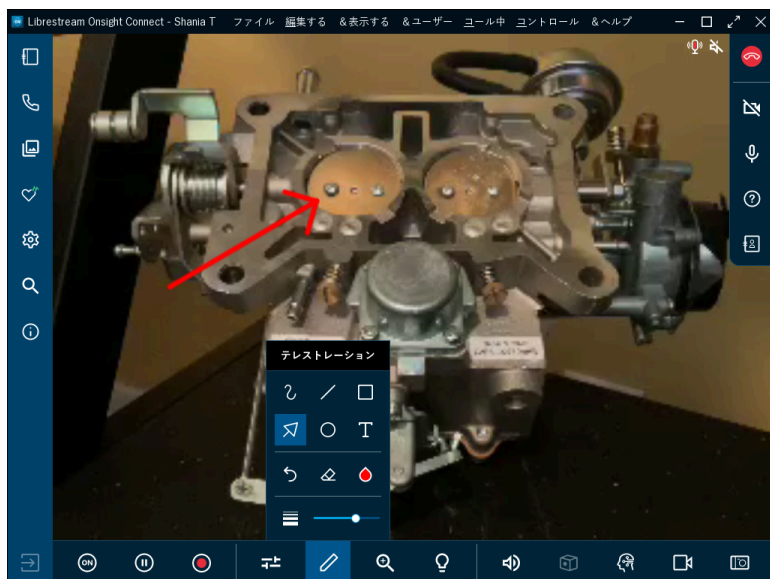











図 2-21 テレストレーションオプションへのアクセス

テレストレーションにより、画像やビデオの上に指、マウス、またはスタイラスを使って注釈を付けたり描画したりすることができます。次を含む追加の描画ツールにアクセスするには、**テレストレーション** アイコンをクリックしてください。

- **フリーハンド**  —不規則な線のスケッチと描画ができます
 - **線**  —直線を描画できます
 - **四角形**  —四角形を描画できます
 - **矢印**  —方向を持った矢印を追加できます
 - **円**  —円を描画できます
 - **テキスト**  —テキストラベルを追加できます
 - **テレストレーションを元に戻す**  —直前のテレストレーションを取り消すことができます
 - **テレストレーションの色**  —テレストレーションに単色を指定することができます
 - **テレストレーションの線の太さ**  —スライダーをクリックしてドラッグすることで、全テレストレーションに線幅を適用できます
- i ヒント:** オンスクリーンでテレストレーションする場合、あらかじめビデオを一時停止することを考慮してください。

2.3.6. ズーム

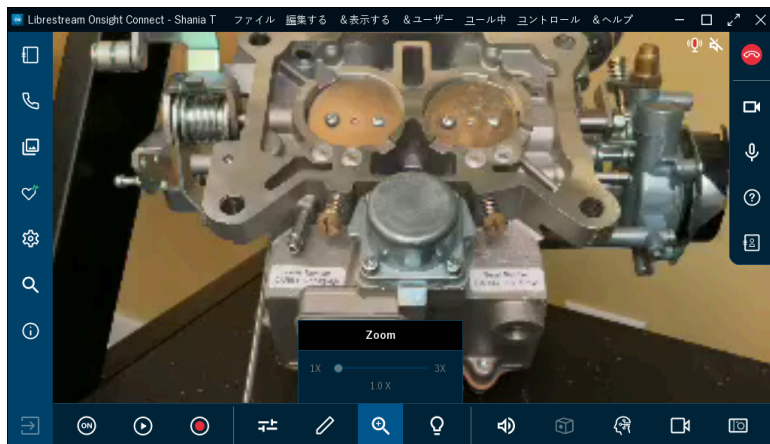


図 2-22 ズームオプションへのアクセス

下部ツールバー内の**ズーム** アイコンをクリックして、スライダーを拡大方向にドラッグすることで、デジタルズーム機能にアクセスして拡大のレベルを大きくすることができます。ズーム効果は、通話中、参加者全員に表示されます。別のOnsight参加者からのビデオを閲覧中の場合、その参加者のカメラを使用してリモートでズームすることができます。

i ヒント: PCでは、ズームしたビデオ画像をマウスで右クリックして**パン**（移動）にドラッグすることができます

モバイルズーム機能

モバイルデバイス（Android、iOS）においては、次も可能です。

- **ズームアウト**、画面上を2本指でピンチアンドドラッグして実行できます
- **ズームイン**、画面上で2本指をピンチして離すことで実行できます
- **パン**（移動）、ズームされたビデオ/画像を指2本でドラッグして実行できます

2.3.7. イルミネーション

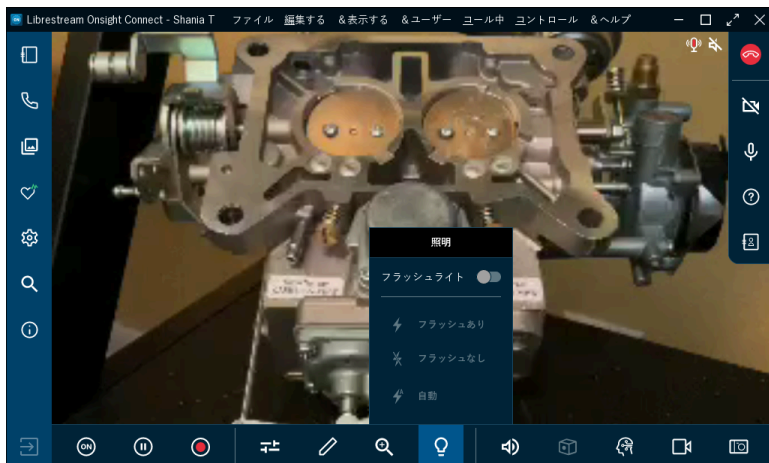



図 2-23 イルミネーションオプションへのアクセス

イルミネーションにより、通話中の照明状態を改善できます。イルミネーションオプションは、使用中のデバイスに応じて異なる場合があります。モバイルデバイスまたはタブレットでビデオの共有、表示、または録画をしている場合、一般に、**懐中電灯点灯**または**消灯**ができます。画像のその他のオプションには、低照明状態で必要な場合の**懐中電灯**（点灯）、**オート**（自動点滅）、および**懐中電灯なし**（消灯）が含まれます。

 **注:** 一般的に、Onsiteデバイスのほとんどには懐中電灯オプションがありません。

2.3.8. 音声

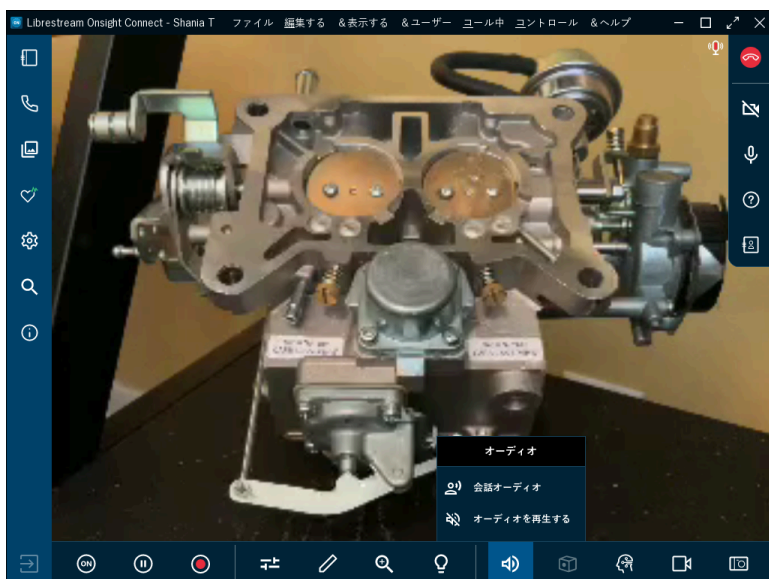





図 2-24 音声オプション

下部ツールバーから**音声**  を選択して、下記の音声消音オプションを調べてください。

- **会話音声**：これがOnsight参加者全員のメインの音声チャンネルです。これを消音にする場合、こちらには他のOnsight参加者の会話が聞こえなくなります。
- **再生音声**：ビデオのストリーミング中またはOnsight録画の視聴中の場合、このオプションによってビデオソースまたは録画からの音声ストリームが消音されます

注: この場合、主要な会話音声は聞こえます。ただし、ライブビデオストリームまたは録画に含まれる再生音声については、ビデオソースデバイスの**音声**  を使用可能にしなければなりません。

ヒント: エコー効果を生じることがあるため、**会話**と**再生音声**を同時に使用可能にしてはいけません。

- **マイクを消音にする**  : クリックして自分自身のマイクを消音します—他のOnsightサイト参加者にはこちらの声が聞こえなくなります

ヒント: 標準のスマートフォンあるいはタブレットボタンを使ってスピーカー消音ができます。

2.3.9. 翻訳機能

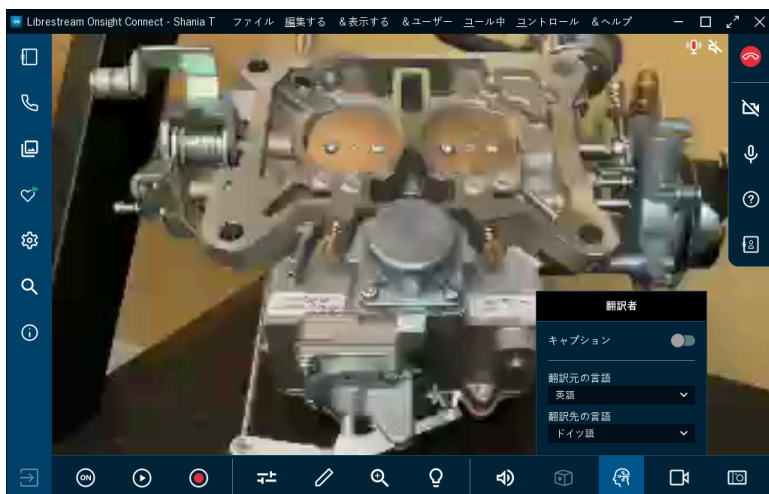



図 2-25 Onsightトランスレーターのオプション

Onsightトランスレーターは、Onsight Connectがリアルタイムの音声・言語翻訳を実行し、それをコラボレーションウィンドウにキャプションとして表示できるようにします。Onsightトランスレーターは、自然言語処理（NLP）AIサービスを使用します。Onsightトランスレーターによって、次をコントロールできます。

- **キャプション**：音声による発話をテキスト化し、コラボレーションウィンドウ内に表示できるようにします—会話音声は、原文言語から訳文言語に翻訳されます。
- **翻訳元（言語）**：聞いている原文言語を定義できます
- **翻訳先（言語）**：翻訳先の訳文言語を定義できます

 **注:** Onsight翻訳サービスは、Onsight Platform Managerの管理者がユーザーのドメインのAI設定を通じて管理します。管理者は、クライアントポリシーを通じて、グループまたは個人のOnsight ConnectユーザーがOnsightトランスレーターを使用できるようにできます。Librestreamは、ユーザーのユースケースと会社に特有の用語を含むトレーニング済みNLPモデルを開発するため、ユーザーと協働することができます。

2.3.10. ビデオソース

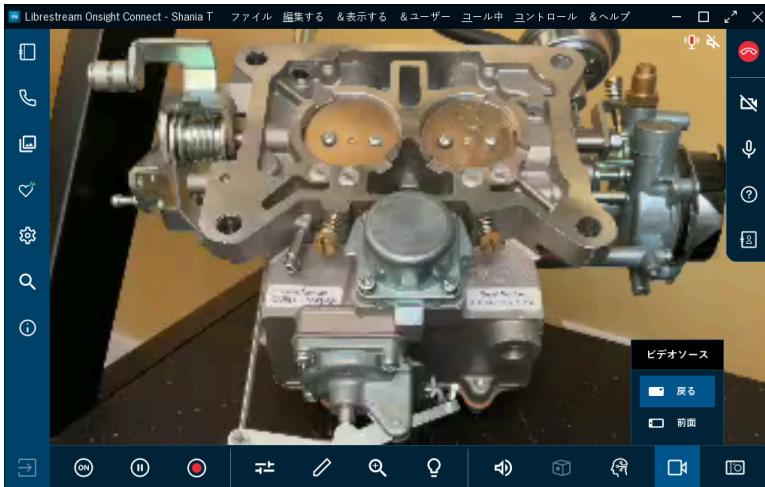




図 2-26 ビデオソースオプション

下部ツールバー内のビデオソース  アイコンをクリックすると、通話のためのビデオソースが変更されます。例えば、ライブビデオソースがスマートフォンである場合、通常はお使いのデバイスとサポート対象のカメラ数に応じてフロントとバックのカメラの選択ができます。スマートフォンがOnsight Cubeとペアリングされている場合、Cube、Thermal、またはFusionから選択できます。

 **ヒント:** ビデオソースのリストは、ビデオをストリーミングしているユーザーのための単一のOnsightエンドポイントのカメラのリストを表しています。選択できるオプションは、ビデオソースになる参加者に応じて異なります。通話中でない場合、リストには、単純に自分のOnsightエンドポイント用のカメラオプションが記載されています。

ライブソースがOnsight Rugged Smart Cameraである場合、Onsightカメラと、ボアスコープやマイクロスコープといったサードパーティーの外部ビデオデバイスとの間で選択が可能です。このサードパーティーデバイスは、OnsightモバイルデバイスのS-ビデオポートを使用して取り付けられます。ライブソースがOnsight Collaboration Hubが付属するiOSデバイスである場合、ビデオソースをフロント、バック、およびOnsight Hubの中から選択できます。

2.3.11. 画像を撮る

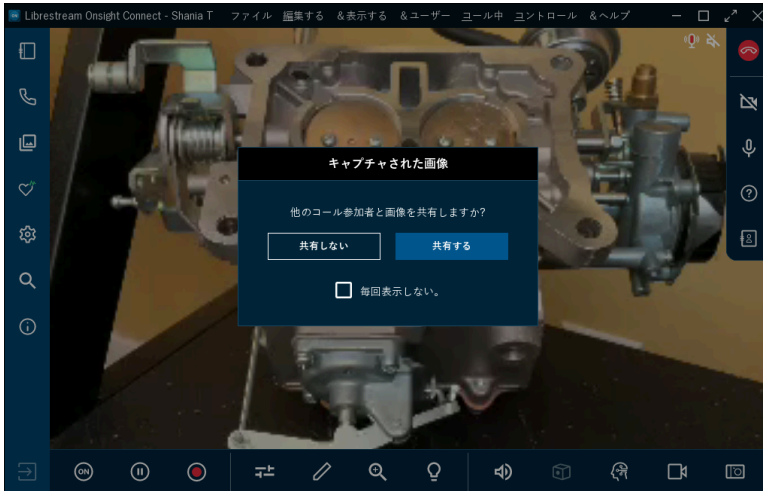




図 2-27 画像撮影のオプション

写真を撮影するには、下部ツールバー内の**画像撮影**  (カメラ) アイコンをクリックしてください。ライブビデオソースを共有するデバイスを使用して、スナップショットが撮影されます。

画像はすべて、JPEG (Joint Photographic Experts Group) 画像として保存され、左ツールバー内の**ファイル**  アイコンをクリックして、場所を確認できます。ライブコール中、「他の通話参加者と画像を共有しますか?」と尋ねる**キャプチャーされた画像**ウィンドウが表示されます。必要に応じて、**共有しない**オプションまたは**共有する**オプションを選択することができます。なお、**毎回質問しない**チェックボックスを選択することで、それ以降このメッセージが表示されないようにすることもできます。

共有のための長押し

また、**画像撮影**  アイコンをクリックして3秒間長押しすることで、このプロンプトをバイパスして共有することもできます。こうすることで、その画像は直ちに全参加者と共有されます。

高解像度画像の共有

画像を撮影して共有する場合、その画像の高解像度バージョンを全参加者と共有することになります。お使いのデバイスを高解像度画像の撮影用に設定する方法の詳細については、[Onsight高解像度ガイド](#)を参照してください。

キャプチャー済み画像のギャラリー/カメラロールへのコピー：

スマートフォンは、キャプチャーした画像を**ギャラリー** (Android) または**カメラロール** (iOS) に自動的に保存します。画像の保存の詳細については、[Onsight高解像度ガイド](#)を参照してください。

2.3.12. フォーカス

Onsightは、あらゆるカメラデバイスについて**オートフォーカス**をサポートしています。**マニュアルフォーカス**オプションは、**Onsight Rugged Smart Camera**を使って通話中の場合にのみ使用できます。Onsight Rugged Smart Cameraを使用している場合、Onsightデバイスのリモートコントロールには**マニュアル**オプションを選択してください。**オートマチックフォーカス**に戻るには、**オート**を選択してください。



注: ライブビデオソースがスマートフォンかタブレットの場合は、マニュアルフォーカスは使えません。これらのデバイスは**オートフォーカス**のみをサポートします。

3. 高度な操作

高度な操作には次が含まれます。

- 連絡先を共有するためにスニップツールを使用する（Windowsのみ）
- 通話に参加する、組織内/組織外のゲストの招待
- 多地点遠隔会議通話のホスティング

3.1. スニップツール

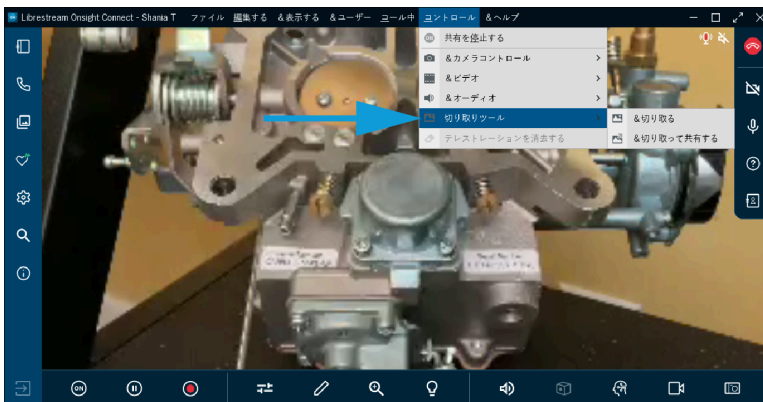



図 3-1 スニップツールへのアクセス

Onsite Connectには、画面キャプチャーを撮り、Onsite通話でそれを共有するためのスニップツールがあります。スニップツールを使用することによって、チームは、製品マニュアルや回路図などの内容を表示しているPCの画面のスナップショットをすばやく共有できます。スニップツールには、メインメニューからコントロール>スニップツールとクリックして、アクセスできます。次のオプションが使用できます。

- **スニップツール**：スクリーンショットを撮り、画像を保存できます—その後は、左ツールバーからファイル  にアクセスすることで、画像を使用できます
- **スニップおよび共有**：スクリーンショットを撮り、即座に全参加者と画像を保存できます



注: ベストプラクティスとして、スニップツールを起動する前に、Onsite Connectアプリケーションの背後のウィンドウ内に手元のリソース（製品マニュアル、回路図、画像）を開いて準備しておいてください。

- 画像キャプチャーのための**スニップツール**オプションを次のように選択します。
 - **ウィンドウを選択**：画像のサイズを指定するため、ウィンドウを選択できるようにします
 - **四角形を選択**：キャプチャーする領域を指定するため、四角形領域を手動で描画できるようにします
 - **フルスクリーン**：モニター上のすべてをキャプチャーできるようにします

3.2. ゲストを招待

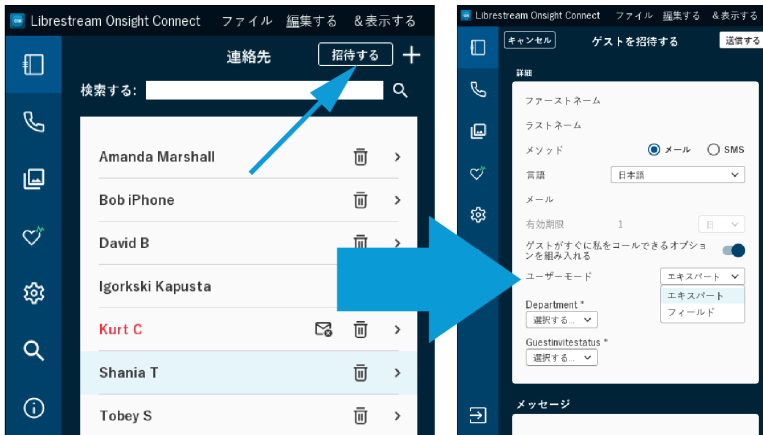






図 3-2 ゲストの招待


ゲストの招待を使うと、Onsightアカウントを保有していない連絡先とコラボレートできます。たとえば、問題の調査のために、サードパーティーのパーツサプライヤーとOnsightビデオ通話を共有したい場合などです。この場合、サプライヤーに対して臨時的ゲストアカウントを発給できます。ゲストを招待するには、**連絡先**  をクリックしてから、**招待する** をクリックします。

ゲストの招待により次がサポートされます：

- **言語**—英語、フランス語、中国語、日本語、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語（ポルトガルおよびブラジル）、スウェーデン語、ロシア語、および韓国語から選択してください
- **有効期限**—招待には、規定のタイムフレーム（日数）で有効期限を設定できます
- 受渡し方法は、**E-メール**または**ショートメッセージサービス**（SMS）
- **エキスパートモード**または**フィールドモード**—Onsight Connect の経験豊富なゲストに対して**エキスパートモード**を、Onsight Connectの経験に乏しいゲストに対しては**フィールドモード**を使用できます

 **注:** エキスパートモードとフィールドモードを選択できるかどうかは、**クライアントポリシー**設定でコントロールされます。必要に応じて、Onsight管理者に連絡し、見直してください。

- **ステータスインジケター**—招待が送信されると、**送信済み**  アイコンが表示されます。お使いのE-メール/SMSプロバイダーがサポートしている場合は、招待が既読になると**既読**  アイコンが表示されます。

 **注:** ゲストの招待を作成するには、お使いのアカウントについてこのサービスを有効にしなければなりません。

3.2.1. 外部ゲストを招待する

このプロシージャでは、こちらのOnsightセッションに参加するゲストをホストが招待します。ゲストを招待するには次が必要です。

1. ダッシュボード内の**連絡先**  ボタンをクリックします。

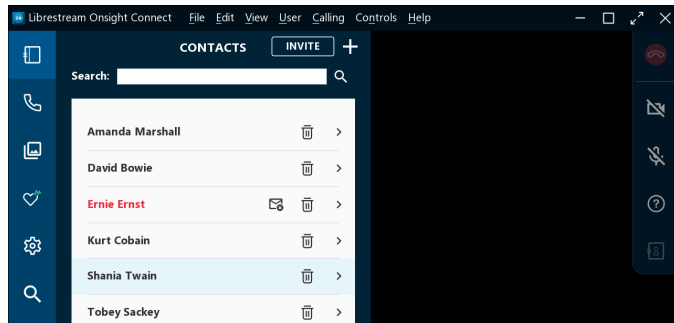


図 3-3 連絡先へのアクセス

2. **招待** ボタンをクリックします。「ゲストを招待」ウインドウが表示されます。

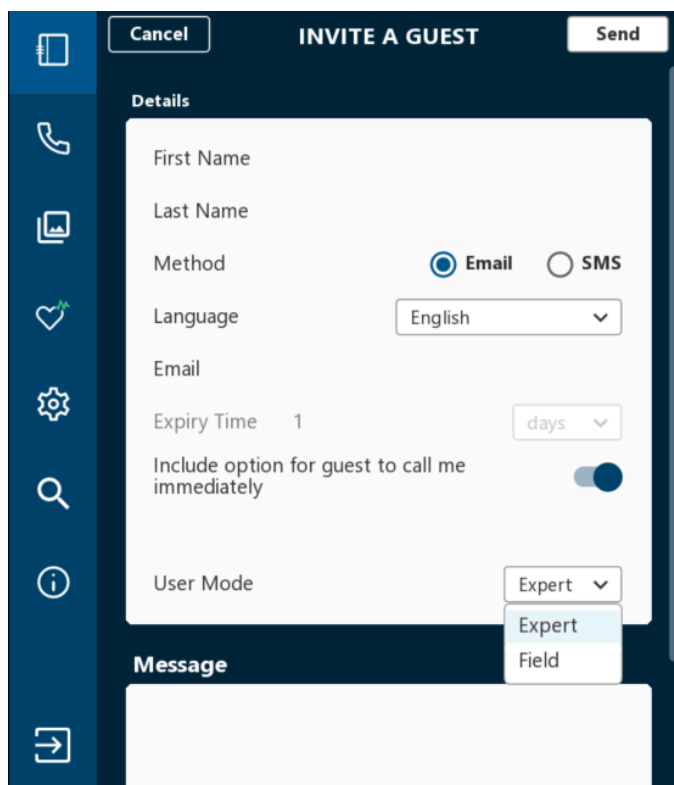


図 3-4 ゲスト招待の準備

3. **ファーストネーム**フィールドと**ラストネーム**フィールド内に連絡先情報を入力してください。
4. 招待を送付するための**方法**を選択してください。
 - **E-メール**—招待をE-メールで送付します
 - **SMS**—招待をテキストメッセージで送付します

5. **言語**ドロップダウンメニューから選択して、招待に使用するデフォルトの言語を指定してください。たとえば、**英語**を選択します。
6. **有効期限**（日数）を入力してください。

 **ヒント:** 特に指定がない限り、送信済みの招待は1日後に無効になります。

7. ステップ4での選択に応じて、次が表示されます。

- **E-メール**—受け手のE-メールアドレスを入力します
- **電話番号**—受け手の国別コード+地域コード+電話番号を入力します

8. 必要に応じて、**ゲストがこちらを即時に呼び出すオプション**をクリックして有効にします。

9. ドロップダウンメニューから**ユーザーモード**を指定します。次から選択してください。

- **エキスパート**
- **フィールド**



注: エキスパートモードとフィールドユーザーモードを選択する能力は、Onsight管理者がユーザーのアカウントに対して有効化する必要があります。

10. **メッセージ**ウィンドウ内に挨拶のテキストを入力してください。

11. 招待が完成したら、**送信**をクリックしてください。

「ゲストアカウントが作成され、~宛てに招待が送信されました」というメッセージが表示されます。

12. ゲストは、次を促すE-メールまたはテキストメッセージを受信します。

- a. **アプリを取得および通話に参加**（モバイル）—リンクをクリックして、Onsight Connectアプリをダウンロードしてインストールし、通話に参加します。
- b. **Onsight ConnectをインストールおよびOnsight Connectにログイン**（PC）—リンクをクリックして、Onsight Connectアプリをダウンロードしてインストールし、通話に参加します。



図 3-5 アプリをダウンロードし通話に参加するための招待（スマートフォン/Windowsの例）

13. ゲストは次のメッセージを受信します：「あなたのアカウントは、時間と分で指定された有効期限まで有効です。続けるにはOKをクリックしてください。」
14. ホストは、暗号化された着信を受け取ります。続けるには許可をクリックしてください。
15. コラボレーションウィンドウ内をクリックして、連絡先ウィンドウを終了してください。

3.3. 多地点遠隔会議通話

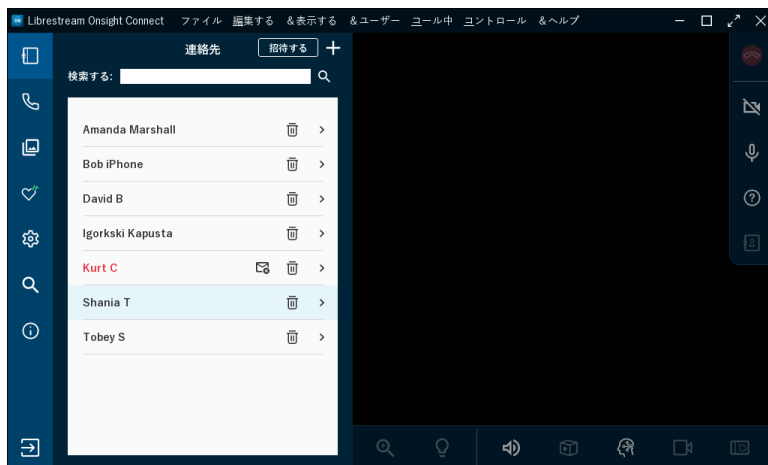


図 3-6 多地点遠隔会議通話

Onsightの多地点通話には、2人を超える参加者を含めることができます。多地点通話内の参加者は全員同じ音声を聞き、同じビデオを見て、テレストレーションを使ってビデオにコラボレートできます。

多地点遠隔通話は、Onsight Connectを実行中のWindowsパーソナルコンピューター（PC）またはAndroidデバイスから開始しなければなりません。Windows PC/Androidデバイスが、その通話のホストでなければなりません。


- i ヒント:** 会議のホストには、高帯域幅のインターネット接続が必要です。多地点遠隔会議通話のホストとして、最良のワイヤレスまたは有線のネットワーク接続を持つWindows PC/Androidデバイスのエンドポイントを使用する必要があります。

会議の最初の通話を行うWindows PC/Androidデバイスが、その会議通話の「ホスト」になります。ホストと他のOnsightクライアントの間で初期の通話が確立されると、ホストはその通話に他の参加者を追加することができます。通話に参加できる参加者の数は、ホストの**設定 > 通話にある > 最大許容接続数**設定によって左右されます。また、これは、Onsight管理者が構成する**クライアントポリシー**設定によっても制御されます。Windowsホストの場合、1件の会議通話の参加者は最大5名とすることをお勧めします。一方、Androidデバイスの場合は最大3名をお勧めします。


- 🔗 注:** 許容最大接続数にかかわらず、ホストデバイスは通話内の参加者の数に応じて、帯域幅をサポートし、オーバーヘッドを処理できなければなりません。すなわち、通話をサポートするシステムリソースを持たなければならないのです。

- i ヒント:** はっきりと分からない場合は、**システム正常性**の下で、お使いのデバイスの**CPU使用率**を確認することによって、ある通話への複数参加者の追加をホストデバイスがサポートできるかどうかを調べることができます。

3.3.1. 多地点遠隔会議通話のホスティング

多地点通話のホストになるPC/Androidデバイスを選択する際は、安定した/信頼できるワイヤレスまたは有線のネットワーク接続を使用していることを確認してください。次に進む前に、全参加者について**システムの平常性**  が緑であることを確認してください。

多地点通話をホストするには、次が必要です：

1. Onsight通話をWindows PCから開始してください。
2. **連絡先**  をクリックして、会議通話を開始する連絡先名を選択してください。

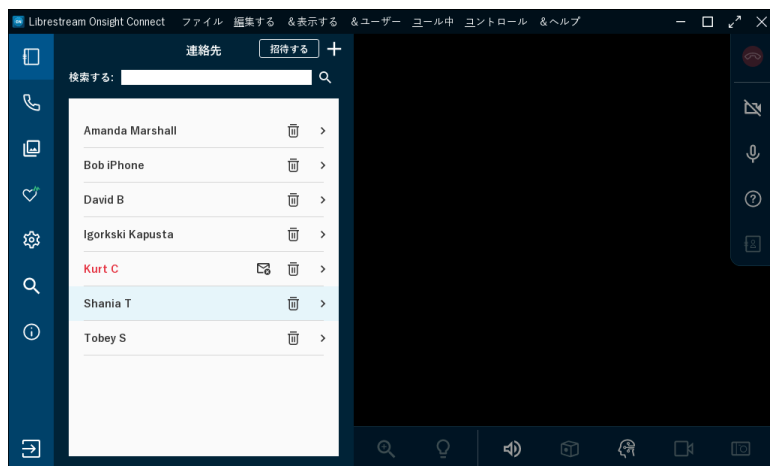



図 3-7 通話を開始する連絡先名を選択

3. **連絡先リスト**から別の連絡先を選択するか、**外部ゲストの招待**を送って、通話の第2の参加者を追加することができます。

4. 全参加者が通話に参加したら、右ツールバー内の**参加者**  をクリックして、通話に参加中の参加者のリストを確認してください。

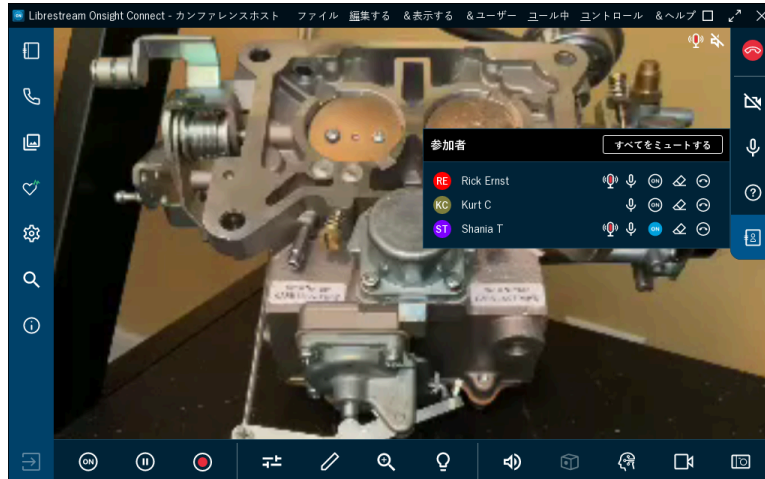





図 3-8 参加者パネル

5. ビデオソースとしてビデオを共有する予定の参加者を指定してください。
6. 参加者名の横にある**ビデオの共有**  アイコンをクリックして、ビデオの共有を開始してください。

 **注:** リモートビデオプライバシー設定を有効にしている参加者からのビデオの共有を試みた場合、その参加者はビデオ共有リクエストを**許可**または**拒否**できます。右ツールバー内の**通話終了**ボタンの横に**通話プライバシー**  アイコンが表示されている場合、通話プライバシールール（設定）が有効になっています。

索引

記号

一般 15
印刷 12, 12
右ツールバー 9, 16
右矢印 6
英語 7
円 24
音声 15, 20, 22, 26
音声・言語翻訳 27
音声/ビデオの状態 23
下部ツールバー 9, 20, 28
下矢印 6
画像 10, 12
画像の上に描画する 24
画像プロパティ 12
画像を撮る 20, 29
画面キャプチャー 31
会話音声 20, 26
回路図 31
懐中電灯 26, 26
外部ゲスト 32
拡大のレベル 25
韓国語 7
機能の表示/非表示 6
距離 26
共有しない 29
共有する 29
共有を一時停止 20
共有画像 22
件名 12
検索 10, 11, 12, 16
言語 33
呼び出し 9, 23
左ツールバー 9, 10
左矢印 6
再生 12
再生音声 20, 26, 26
最大許容接続数 35
細部のクローズアップ 26
削除 12
参加者 5, 16, 19, 26, 35
参加者名 19
四角形 24
四角形を選択 31
四角形領域 31
指 24
自然言語処理 27

識別ボタン 19
識別機能 19
受信統計情報 23
終了 6, 10
招待 32, 33
消音解除 16
照明状態 26
詳細 33
上矢印 6
情報 10
人工知能 27
製品マニュアル 31
接続 23
設定 10, 35
説明 12
線 24
多地点遠隔会議通話 35
帯域幅 12, 35
帯域幅コントロール 15
帯域幅テストを実行 23
帯域幅をテスト 23
中国語 7
通話 10, 15, 16, 35
通話パフォーマンス統計情報の表示 23
通話時間 11
通話終了 16, 18, 22
通話履歴 10, 11
低照明状態 26
日付/時刻 11
表示 9
別の名前を付けて保存する 12
編集 9
方法 33
翻訳 27
名前の変更 12
戻る 28
矢印 24
有効期限 33
有線ネットワーク 35
連絡先 10, 11
連絡先リスト 11
録画 12, 16, 21
録画ステータスインジケータ 22

数字

2本指でのピンチアンドドラッグ 25

A

Android 35

C

CPU使用率 14, 35
Cube 14, 15, 28
Cube機能 9

E

E-メール 12, 12, 33

F

Fusion 28

I

iPhoneオペレーティングシステム 28

O

Onsight Collaboration Hub 28
Onsight Connect 7
Onsight Connectユーザーインターフェース (UI) 9
Onsight Cube 28
Onsight Hub 28
Onsight Rugged Smart Camera 28, 29
Onsightアカウントサービス 14
Onsightトランスレーター 27
Onsight管理者 35
Onsight高解像度画像ガイド 12
Onsight録画 26

P

PC 25

S

S-ビデオ 28
SIP 15

T

TeamLink 15
TeamLink登録 14
Thermal 28

W

Windows (PC) 35

あ

アップロード 12

い

イタリア語 7
イルミネーション 9, 20, 26

う

ウインドウを選択 31

お

オート 26, 29
オートフォーカス 29
オートマチックフォーカス 29

か

カメラ 29
カメラの作動/不動作 16

カメラロール 12, 29

き

キーワード 12
キャプション 27
キャプチャーモード 5
キャプチャされた画像 29
ギャラリー 12, 29

く

クイックインデックス 10
クライアントポリシー 35
クライアント管理者 15

け

ゲスト 32, 33
ゲストがこちらを即時に呼び出すオプションを含みます 33

こ

コントロール 9, 31
コンピュータービジョン 12

さ

サポート対象言語 7

し

システム管理者 15
システム正常性 10, 14, 35
システム正常性一赤 14
ショートメッセージサービス (SMS) 33

す

スウェーデン語 7
ズーム 20, 25
ズームした 25
スタイラス 24
ストリーミングビデオ 26
ストリーム 23
ストリーム状況 20
スナップショット 5, 21, 31
スニップツール 31
スマートフォン 12

せ

セッション確立プロトコル (SIP) 登録 14

そ

ソフトウェアのアップデート 15

た

ダッシュボード 10
タブレット 26

つ

ツールのヒント 16, 19

て

テキスト 24
テレストレーション 9, 19, 20, 22, 24, 35

テレストレーションの色 24, 24, 24
テレストレーションの線の太さ 24, 24
テレストレーションをすべて削除 16
テレストレーションを元に戻す 24

と

ドイツ語 7
ドメイン 27

ね

ネイティブとフィットトゥフィルの間の解像度
切り換え 6
ネットワーキング 15
ネットワークインターフェース 14

は

パスワード 5
パスワードを忘れました 5
バックカメラ 28
パン 25
ハンドセット 11

ひ

ビデオコラボレーション 5
ビデオソース 20, 28
ビデオの一時停止 24
ビデオの設定と統計情報 20, 23
ビデオをストリーミング 19
ビデオを一時停止 20
ビデオを共有 12, 12, 16, 19, 20, 21
ビデオを録画 20, 22
ビューワーコラボレーションウィンドウ 21

ふ

ファーストネーム 33
ファイヤーウォール検知 15
ファイル 9, 10, 12, 29, 31
フラッシュ 26
フラッシュ無し 26
フランス語 7
フリーハンド 24
フルスクリーン 31
プロキシ 15
プロパティ 12
フロントカメラ 28, 28

へ

ヘルプ 9

ほ

ボアスコープ 28
ホストデバイス 35
ポップアップ表示の制御 6
ポルトガル語 7

ま

マイクロスコープ 28

マイクを消音 16
マイファイル 10, 12
マイプロファイル 15
マウス 24
マクロ 26
マニュアル 29
マニュアルフォーカス 29

め

メッセージ 33
メディア設定 15

も

モバイルデバイス 25, 26

ゆ

ユーザー 9
ユーザー名 5

ら

ライブビデオ 21, 22

ろ

ログアウト 6, 10
ログイン 5, 15
ログイン画面 6
ロケーション 23
ロシア語 7

わ

ワークスペース 14, 15
ワイヤレス 35